

**商店街名: 諏訪地区商店街(豊川市)**

**【豊川市諏訪商店街振興組合、プリオテナント会】**

●**キャッチコピー**

都市機能が充実し、魅力のある、賑わいあふれるまち「諏訪」

●**活性化モデル商店街としてのモデル性**

商業ビル「プリオ」を中心に、更なる都市機能の充実、ソフト事業の展開を図り、まちの魅力・活力を向上させる

**◎商店街の将来ビジョン**

諏訪地区は、海軍工廠跡地への企業誘致や市役所等の公共施設の集積、二度の市街地再開発事業による商業ビルプリオ・プリオⅡの建設等により、商業・業務機能などの都市機能が集約された市の中心市街地であったが、近年、大型集客施設の郊外への進出、商業ビルプリオのキーテナント撤退等による来街者の減少や周辺商店街の売上の低下、商店街の加盟店の減少、居住人口の減少などがおき、地域の大きな問題となっている。諏訪地区の都市機能の象徴であるプリオの活力の減退は、諏訪地区全体の活力の減退に直結するため、プリオの再生は、諏訪地区の最重要課題である。豊川市での B1 グランプリ中日本大会の開催や、活性化イベント等の実施等により、活性化の兆しも見えてつつある。また、平成 25 年度は B1 グランプリ全国大会の開催地として、多くの来街者が見込まれるため、B1 を活用した商業活力の向上や、諏訪地区の魅力を発信する絶好の機会である。今後も様々な活性化事業を継続させ、諏訪地区の特性である都市機能の充実をさらに進めながら、それを充分生かすための継続的なソフト事業の展開等を図り、まちの魅力・活力を向上させ、プリオを中心とした諏訪地区の賑わいの再生を目指す。

**◎具体的に取組む事業内容**

○地域経済活性化事業(24 年度～27 年度)

商店街等主催のまちなか活性化イベント、まちなか情報発信、地域コミュニティを推進する施設の開設

30 万人～50 万人の集客力を持つ B-1 グランプリ全国大会の開催により、地域経済を活性化

○地域資源活用事業(24 年度～25 年度)

豊川市をはじめ愛知県のご当地グルメを紹介及び販売、B-1 グランプリ全国大会開催の知名度を活かし、魅力を発信

○個性・魅力の創出事業(25 年度)

商店街等主催のまちなか活性化イベント、まちなか情報発信

○環境対策事業(26 年度～27 年度)

都市基盤整備及びまちの景観等向上